



1 課題

東広島市の福富町や豊栄町、河内町などの中山間地域では人口減少が続き、過疎化と高齢化が深刻な問題となっている。

2 概要

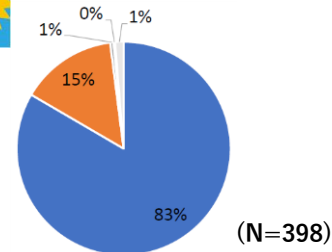
地域にある自然環境を資源として、学校、家庭に続く「第3の学びの場」の構築による教育環境の充実が、中山間地域振興にどの程度効果があるかを検証する。



▲展示の様子



- とてもよかった
- まあよかった
- あまりよくなかった
- 全くよくなかった
- 無回答



▲企画展の評価

大学 中坪 孝之
広島大学
総合博物館 館長

市担当課 ×
総務部
政策推進監



3 研究成果 データ取得・分析

大学の専門的知見や学術標本を活用し、地域の小中高校生と広島大学の大学生が共に学ぶ「第3の学びの場」の実験的な取り組みとして、豊栄支所の空きスペースを活用して企画展を実施した。展示では、約3,194名の来場者数、アンケート評価では98%の高評価を達成した。



4 今後の展望・現状 事業実施に向け調整中

次年度以降も引き続き豊栄地域の学校などと連携しながら、中山間地域の振興及び教育環境の充実を図る。